

みえ県議会 だより

NO.
168

平成31年
(2019年)
4月1日

発行／三重県議会 編集／三重県議会広報広聴協議会

〒514-8570 津市広明町13 ☎ 059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉ gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <http://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)



▲議会ホームページ



▲スマホ版議会だより



▲議会Facebookページ



津城跡の桜(津市)

委員会の活動状況

※開催回数は、平成30年5月18日から
平成31年2月28日までのものです。

総務地域連携常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 9回】

【審査・調査の概要】

行財政改革取組の進捗や地域スポーツの推進、移住の促進等による南部地域の活性化など、多くの課題について審査・調査を行いました。

そのほか、障がい者雇用率の算定誤り等、不適切な事務処理事案等が相次いだことによる職員のコンプライアンス徹底に向けた対応状況、2021年に開催される三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けた準備状況や競技力向上を図るための取り組み状況等について審査・調査を行いました。

特に、競技力の向上については、現在の取り組みが国体開催後の競技力維持・向上につながるものとなるよう県当局に要望しました。

【審査した請願】

○平成31年度税制改正における自動車関係諸税の見直しについて
ほか



委員会での審査・調査

戦略企画雇用経済常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 8回】

【審査・調査の概要】

「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進、観光振興、産業振興や県の情報発信など、多くの課題について審査・調査を行いました。

特に、産業振興戦略の改訂に当たっては、県内の中小・小規模企業の事業者の方々も希望を持つて取り組むことができるような内容とするともに、条件不利地域での雇用の創出について県当局に要望しました。

また、県内で発生した大量の雇止めについて、離職した労働者の暮らしの不安解消を図るため、支援策の検討や再就職につながる対策を講じるよう県当局に要望しました。

【審査した議案】

○財産の取得について
ほか



委員会での審査・調査

環境生活農林水産常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 9回】

【審査・調査の概要】

ダイバーシティ社会の推進に向けた取り組みや、県農林水産物の販路拡大に向けた取り組み等について審査・調査を行いました。

そのほか、三重県犯罪被害者等支援条例の制定や、主要農作物種子の生産や優良品種の確保等についても審査・調査を行いました。

特に、水産政策の改革については、漁業者や関係団体等と十分な意見交換を行うとともに、国に対して必要な制度構築や予算確保を求めるよう県当局に要望しました。

また、農林水産業の振興や農畜産物のブランド化、ダイバーシティを成長力とする企業の取り組み等について現地調査を行いました。

【審査した議案】

○三重県地方卸売市場の指定管理者の指定について
ほか



ダイバーシティを成長力とする東京都の企業での調査

医療保健子ども福祉病院常任委員会

医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 8回】

【審査・調査の概要】

医療と介護の総合的な確保、国保財政基盤の安定化、子どもの豊かな育ちを支える体制づくり、支え合いの福祉社会づくり、県立病院の運営など、多くの課題について審査・調査を行いました。

特に、高齢化の進展に伴い患者数の増加が懸念されている認知症対策については、認知症予防の研究開発に関する動向を注視するとともに、その成果の普及についても、積極的に取り組むこと等を県当局に要望しました。

また、子どもたちへの食の支援事業や介護職員の働きやすい職場づくり等について、現地調査を行いました。

【審査した請願】

○難病の患者に対する医療費助成制度の充実を求めることについて
ほか



子どもたちへの食の支援に取り組んでいる東京都江戸川区での調査

防災県土整備企業常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業（病院事業を除く）の運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 9回】

【審査・調査の概要】

防災・減災対策の取り組み状況や、三重県版タイムラインの市町展開、三重県新広域道路交通計画（仮称）の策定など、多くの課題について審査・調査を行いました。

特に、県が所有する特定建築物等における法定点検については、未実施となった原因分析、法改正の周知徹底とともに、全庁的な視点から再発防止策を検討するよう県当局に要望しました。

また、熊本地震の復旧・復興にかかる取り組みや平成29年7月九州北部豪雨における災害対応について、現地調査を行いました。

【審査した議案】

○三重県流域下水道施設の指定管理者の指定について
ほか



熊本県新阿蘇大橋建設現場での調査

教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数 8回】

【審査・調査の概要】

学力・体力の向上や安全で安心な教育環境づくり、総合的な犯罪抑止対策など、多くの課題について審査・調査を行いました。

特に、大阪府北部を震源とする地震でブロック塀が倒壊し登校中の児童が死亡した事故を受けて、学校施設におけるブロック塀等の点検結果を踏まえた必要な安全対策を取るよう県当局に要望しました。

また、障がい者雇用率の算定誤りについては、再発防止策を徹底し、法定雇用率の達成に向けて計画的に取り組むとともに、職場に定着できるような支援の実施など、障がい者とともに働く職場づくりにより一層取り組むよう県当局に要望しました。

【審査した請願】

○義務教育費国庫負担制度の充実を求めることについて
ほか



委員会での審査・調査

予算決算常任委員会

予算・決算など県財政全般について、審査・調査しています。

【委員会開催回数】14回、各分科会開催回数 38回

【審査・調査の概要】

本委員会は議長を除く議員全員が所属し、部局別に6つの分科会を設け、年間を通じて予算議案や決算議案などについて、審査・調査を行いました。

県の財政は極めて深刻な状況が続いていることから、平成29年に策定した「三重県財政の健全化に向けた集中取組」に基づき、持続可能で健全な財政運営基盤の確立に向け、さまざまな取り組みが進められているところですが、このような財政状況においても、県民の命と暮らしを守る施策や三重の未来を切り拓く先行投資等については着実に進めていく必要があります。そこで、平成31年度当初予算については、費用対効果の十分な検証や歳出構造の見直し等を進めた上で、新たな時代の幕開けにふさわしい、未来に希望の持てる予算編成となるよう県当局に要望しました。

○平成29年度三重県一般会計歳入歳出決算 ほか



委員会での審査・調査

大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会

【検討会開催回数】11回

本検討会は平成30年6月に設置され、10名の議員で大規模な災害等緊急事態発生時における県議会の対応について検討を行いました。

検討に当たっては、先行する議会の取り組みや東日本大震災で被災した宮城県議会の調査に加え、有識者への意見聴取などを行いました。

それらを踏まえ、緊急事態発生時における議員の役割や災害時の組織の設置など、基本的な考え方を定めた指針を策定するとともに、迅速な復旧・復興のための議案審議の簡素化などについて、平成31年3月に検討結果報告を取りまとめました。

議会経費削減に関する検討プロジェクト会議

【プロジェクト会議開催回数】14回

本プロジェクト会議は、平成30年7月に議会改革推進会議の下に設置され、10名の議員で議会経費の削減について検討を行いました。

はじめに旅費について検討し、その後、議員報酬や政務活動費等について検討を行いました。検討に当たっては、本プロジェクト会議の構成会派以外の会派の意見も集約し、議論を重ね、平成31年2月に検討結果報告を取りまとめました。

この検討結果に基づき、平成31年3月に議員報酬および政務活動費を4年間削減する関係条例の改正が行われました。

4年間を通じた議会活動の評価および次期改選後議会への提言について

三重県議会では、議員任期4年間を見据えた活動を計画的に行っていくため、平成27年に「議会活動計画」を策定しました。平成31年は、この計画の最終年に当たることから、4年間を通じた議会活動の評価および次期改選後議会への提言を取りまとめました。

この中で、4年間を通じた議会活動の評価については、「議会活動計画に掲げた取組には十分取り組みており、その取組の評価についても継続的な改善活動につながることでできたものの、取組の評価基準や委員会における議員間討議の活性化などに課題がある」としました。そのため、次期改選後議会への提言については、「引き続き議会活動計画を策定し、計画的な議会活動の実施・評価を行っていくとともに、今回課題とされたことへの対応についても検討していく」としています。

全国都道府県議会議長会 定例総会

1月25日、東京都で第162回全国都道府県議会議長会定例総会が開催されました。

会議では「平成31年度本会予算（案）」について審議が行われ、原案どおり決定されたほか、総務省自治財政局長から「平成31年度地方財政対策等」についての講演が行われました。



東海北陸7県議会議長会議

1月22日、岐阜市において東海北陸7県議会議長会議が開催されました。

会議では、広域的課題について意見交換を行うとともに、「ヘルプマーク等の更なる普及の推進について」や「新たな外国人材の受け入れの円滑な実施について」など9件の議案が審議され、決定されました。



みえ県議会出前講座

「学校で県議会の役割と仕組みなどを説明」

県議会をより身近に感じていただき、将来の住民自治を担う県民としての意識を育んでいただくことを目的に、議員が小学校や高校などに出向いて授業を行っています。

平成30年度は、全8校において出前講座を行いました。各講座の中では、映像やスライド資料などを交え、県議会の役割や仕組み等について議員が説明しました。また、児童・生徒からの質問に対しては、議員が具体例も示しながら答えました。

みえ県議会出前講座は、学校からの申し込みを受けて実施しております。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

○問い合わせ先

議会事務局企画法務課

☎059・224・2877

平成30年度実施校

三重県立桑名西高等学校	(9月)
三重県立桑名北高等学校	(11月)
三重県立亀山高等学校	(〃)
三重県立名張高等学校	(〃)
鳥羽市立神島小学校	(1月)
御浜町立御浜小学校	(〃)
鳥羽市立菅島小学校	(〃)
鈴鹿市立郡山小学校	(2月)

三重県議会ポッチャ体験会を開催

三重県議会では、2021年の三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けた機運の醸成を図るとともに、議員の障がい者スポーツに対する一層の理解促進を目的として、三重とこわか大会から正式種目となり、障がいの有無にかかわらず、誰でも楽しめる競技として注目されているポッチャの体験会を1月17日に開催しました。

体験会では、スポーツ推進委員の指導を受けながら、議員同士がチーム戦で試合を行い、ポッチャの魅力や楽しさを体験しました。



三重県議会フェイスブックページ開設のお知らせ

このたびは三重県議会ではフェイスブックページを開設しました。「開かれた県議会」を推進し、県民の皆さまに県議会活動について一層のご理解をいただくため、次のようなお知らせ等をタイムリーに発信します。ぜひご覧ください。

- ・議会の日程（変更）のお知らせ
- ・議会主催事業、催し物のご紹介
- ・議会中継、議会提供番組のご案内 など

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai>



▲QRコード
(議会 Facebook ページ)